

教科目名 卒業研究 (Graduation Research)

学科名・学年 : 電気工学科 5年

単位数など : 必修 11単位 (前期2コマ, 後期6コマ, 学習保証時間 168時間)

担当教官 : 電気電子工学科 教員全員

授業の概要 各教官から提示されたテーマを選択して研究課題とする。なお学生自ら考えたテーマを担当教官と十分相談の上、研究課題とすることもある。これまで学んだ知識・技術を基に研究を進め、調査能力、データ解析力、論理的思考能力、問題解決能力、討論能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、作文能力、自主学習能力などを総合的に身につける。		
到達目標 大分高専目標(C1)(D1), JABEE 目標(d2b)(d2c)(e)(f)(g)(h)		
(1) 研究に関する知見を収集し、それを理解することができる。 (2) 論理的思考を持って、問題対処や他者との討論ができる。 (3) コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、文章表現能力を身につける。 (4) 研究に主体的に取り組むことができる。		
月	授 業 項 目	内 容
4月 4-9月	1. ガイダンス, テーマ説明 2. 研究課題の決定 3. 研究(初期段階)	1. 「卒業研究の手引き」を参考にする。 2. 担任を中心に調整する。 3. 卒業研究内容は就職面接や入試面接でも決まって尋ねられるので、早急に研究の主旨を掴み、説明できるようにしておく。
9月 9-11月	4. 中間報告会(準備および発表) 5. 研究(中期段階)	4. 中間報告会は研究内容を他者に伝える技術を身につけることと、研究の方向性や方法についての他者からの助言や批判により、研究の内容を充実するために実施される。 5. 本格的な研究に入る。
12-1月	6. 研究(後期段階)	6. 後期中間試験後は最終的なデータまとめと論文作成に入る。
2月	7. 卒業論文およびその概要提出 8. 卒業研究審査(準備)	7. 指定された期日までに必ず提出すること。 8. プレゼンテーションの準備をする。
2月	9. 卒業研究審査会 10. 卒業研究発表会	9. 最終的な試問による審査 10. 優秀と認められた研究は4,5年生を対象に発表する。
履修上の注意	この科目は必修科目であることを注意しておく。各時間の始まりにHRにおいて担任が出欠をとる。研究課題はガイダンスで研究テーマの説明を受け、担当教官とも相談の上で決定する。担当教官の付きっきりの指導はないので主体的に取り組むことが求められる。	
教科書	なし	
参考図書	担当教官と相談しながら、各自で探す。	
関連科目	電気工学科 全科目	
評価方法	中間報告会の研究概要と発表, 卒業論文, 卒業研究審査会の論文概要と発表の全てに合格した場合, 合格とする。	